

水辺の安全教室



7月3日（木）、高等部1年生と中学部2年生を対象に水辺の安全教室が行われました。「自分が溺れたときにどうするか?」、「溺れている人を見つけたらどうするか?」などを講師の先生に教えて頂きました。

高等部1年生では、講師の先生の講話を聞いたり、「サンダルバイバイ」という歌を歌ったりして、自分の命を守ることについて学習をしました。

中学部2年生では、ライフジャケットを着用したり、ビート板を持ったりして水の中で浮く体験をするなどをして、水の中で溺れないようにどうするかについて実技を通して学習をしました。どちらも充実した内容で、子どもたちは楽しんで活動に参加していました。